

市立保育園の移譲について

質問 市立かねざき保育園の移譲について、選定要件としてプロポーザルを採用し、既に移譲が決定されたようだが、このプロポーザルではどのような基準を設け、何が最も大きな選択理由になったか伺いたい。

答弁 十和田市立保育所民間移譲募集要項を定め、市立保育所を適切に運営できる社会福祉法人または社会福祉法人の法人格を取得する見込みのある団体で、民間保育所、幼稚園、または認可外保育所のいずれかを五年以上運営している個人または団体を募集した。運営においては、保育士の半数以上を経験三年以上とするなど、民間移譲前の共同保育の実施に対応することや延長保育の実施等を条件とした。移譲先の選定については、民間委員から成る十和田市立保育所移譲先選定委員会を設置し、選定結果、運営実績があり、実施予定である保育内容が保護者の不安解消に的確に対応すること、さらに看護師を配することとともに、新たな保育サービスの提供が期待できること、

とは児童の健康、安全管理において安心感を与える等の高い評価を得られた社会福祉法人に選定されたと報告を受け、決定したものである。

質問 伝法寺、金目地区の産業廃棄物処理施設について、市当局は公害防止協定を結ぶと言っているがその時期はいつか。また、この協定に住民の意見をどのように反映させるつもりかを考えを伺いたい。

答弁 設置許可後に協定を結びたいと考えており、具体的には大気汚染あるいは水質汚濁、騒音、悪臭、土壤汚染などの防止対策等、いろいろと項目を現在検討中である。設置後ということになるが、地域住民の意向を十分尊重しながら、協定を結んでいきたいと考えている。

は、平成十八年現場の土に土壤改良を施して、芝の吹きつけ工事を実施した。その結果、おおむね良好な芝の育成が見られたが、部分的に雨による種の流出により、芝がつかなかつた部分があり、種をまいて補修したところである。芝については、オープン後も適正な管理が必要であると考えている。

質問 天気予報の週間予報、長期予報など、正確さが増してきていることから、今回的事例を教訓として、再度除雪委託時期を見直す考えはないか伺いたい。

答弁 除雪対応重機の確保に当たり、十一月ではまだ工事現場で作業中ということがあり、また、業者によつてはリースで対応する等の問題が生じてくる。しかし、市民生活の安定のためには当市のような積雪地帯では除雪による交通網の確保が不可欠であり、天気予報等の情報を把握しながら、考えていかなければならぬと受け止めている。

オープン予定、総事業費、また、当ゴルフ場の土質調査で土壌改良等が必要となるが、芝生は大丈夫なのか伺いたい。

答弁 オープンは平成二十一年四月下旬を目指し進めており、総事業費は約四億三千万円である。芝について

は、十一月としては過去最高の積雪を記録したが、除雪の要請や苦情など、どれくらいあつたのか伺いたい。

答弁 例年十二月一日から翌年の三月三十一日までを委託期間として、毎年十一月下旬に業者と契約を締結している。

十一月二十二日の市民か

らの問い合わせ等の件数は、

全部で十九件あり、そのう

ち除雪要請は十一件、除雪

の幅出し等の要望に関する

ものが八件であった。

十一月二十二日の市民か

らの問い合わせ等の件数は、

全部で十九件あり、そのう

ち除雪要請は十一件、除雪

の幅出し等の要望に関する